

筑波山活性化委員会 事業計画

委員長 内田 智宏

つくば市の象徴であり、市内有数の観光地でもある筑波山。私たちつくば市民は、筑波山及びその周辺地域から沢山の恩恵を享受してきました。しかし、時代の流れと共に筑波山地域の持つ魅力は人々の記憶から忘れ去られつつあり、結果として観光客の減少等の苦境が生じています。このような状況の下、私たちは筑波山と共に生きる者として、自ら筑波山地域の魅力を掘り起こし、地域活性化に向けた行動を起こさなければなりません。

まずは、つくば市に住み暮らす私たち自身が筑波山地域のことを「よく知る」ための事業を開催します。当該事業を通じ、私たち自身が筑波山地域の歴史・文化等を再認識し、更には新発見する機会を創出します。そして、私たちは、次なるステップとして、再認識あるいは新発見した筑波山地域の魅力や資源をどのように対外へと発信していくべきか、どのようにして次代へとつなげていくべきかを考え、その結果を将来的な「筑波山を舞台とする駅伝大会の開催」という形で具体化すべく行動します。駅伝競走は、参加チームそれぞれが一体となり一つのタスキを継承していく団結の競技であるとともに、攻略のためには参加者それぞれが舞台となるコースへの深い理解を有することを前提とした高度な戦略が要求される競技でもあります。私たちは、筑波山地域を舞台とした駅伝大会を開催することにより、参加者に団結の機会を提供させて頂くとともに、つくば市内からの参加者には筑波山地域に対する一層の理解や愛情を醸成して頂く機会を、市外からの参加者には筑波山地域のことを知って頂く機会、実際に訪れて頂く機会を提供します。

私たち自身が筑波山地域に対する知見を形成し、革新的な試みをもってその魅力を対外へ発信していく行動が、筑波山地域の持つ資源や新たな魅力の発信につながります。そうして、筑波山地域は、人々で賑わう本来の姿を取り戻します。

職務分掌

1. 会員が筑波山周辺地域の魅力を発見する事業の開催
2. 筑波山周辺地域を活性化させる事業の開催
3. 筑波学院大学とのOCP（オフキャンパスプログラム）開催協力